

# 救急医療情報キットを自分で作ってみましょう！

鹿屋市では、自宅での万一の事態に備え「救急医療情報キット」を配布しています。配布対象は65歳以上の一人暮らし世帯や高齢者のみの世帯の方でしたが、対象の方以外にも欲しいという声が多かったので、自分で作れる方法をお教えします。

## 1 救急医療情報キットとは？

救急医療活動に必要な氏名、生年月日、かかりつけ医、緊急連絡先等の情報をあらかじめ記載しておき、「救命救急」に役立つものです。

## 2 救急医療情報キットの作り方

【作成前の準備・必要なものをそろえましょう】

- ①容器 1個（100円均一ショップの片栗粉入れ又はドレッシングメーカーなど）
- ②マグネットシート 1枚（100円均一ショップで購入できます。裏が磁石になっているシートです）
- ③セロハンテープや両面テープ



【容器の中に入れるもの】

- ①救急医療情報シート（ホームページからのダウンロード又は市役所1階7番窓口でも配布しています）
- ②保険証や診察券のコピー（実物や通帳など貴重品は入れないでください）
- ③薬の情報がわかるもの（処方された薬のメモや処方箋）

【救急医療情報キットの容器の作り方】

- ①市のホームページより救急医療情報キットのシールをダウンロードし、印刷する。それぞれを切り取ります。



②切り取った容器外側シールの裏にのりをつけ、容器にグルッと巻き付けるように貼る。容器上面シールを容器の上面に貼る。【容器の中に入れるもの】①②③を容器に入れ、冷蔵庫に保管する。



左は片栗粉容器、右はドレッシングメーカーで作ったものです。

③切り取った冷蔵庫用マグネットシール用のシートをマグネットシートに貼る。それを冷蔵庫の扉に貼る。切り取った玄関シールをセロハンテープや両面テープなどを使って玄関の内側に貼る。



⑤できあがりです。情報キット内の情報は随時更新し、万一の時に備えましょう。お問い合わせは鹿屋市高齢福祉課在宅福祉係窓口 電話番号 0994-31-1116までどうぞ。

